

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	生理学 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	前期 木曜1,2限	教室名	第2校舎201
担 当 教 員	井上 海平	実務経験と その関連資格				
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>生理学では、ヒトの健康や病気を理解するために欠かせない基礎的学問である。目標としては、柔道整復師を目指す学生に人体の生命現象の機序(生理機能)に関する基礎医学的知識を修得させる。生理学基礎(細胞生理学など)、植物性生理学(血液、骨、循環、呼吸、消化吸収、排泄、内分泌など)、動物性生理学(筋肉、神経、感覚、高次神経活動など)の順で講義を進み、ヒトの正常な生理機能(必要に応じて病態生理を交える)を解説する。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>期末試験にて記述試験を行なう。 その得点(100点満点中60点以上合格)で評価します。</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>教科書:生理学(南江堂)</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>医療従事者は、ヒトの健康や病気を理解しなければならない。 専門学科の礎になれるよう、本講義に通じて、きちんと基礎知識を身につけること。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	生理学の基礎について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。	
		各コマにおける授業予定	人体の化学的構成、ホメオスタシス、細胞の機能的構造、拡散・浸透・濾過、受動輸送と能動輸送、エンドサイトーシスとエキソサイトーシス 小テスト①			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	生理学の基礎について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。	
		各コマにおける授業予定	人体の化学的構成、ホメオスタシス、細胞の機能的構造、拡散・浸透・濾過、受動輸送と能動輸送、エンドサイトーシスとエキソサイトーシス 小テスト①			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液の生理学について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。	
		各コマにおける授業予定	血液の役割、血液の組成、免疫機能 小テスト②			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液の生理学について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。	
		各コマにおける授業予定	血液の役割、血液の組成、免疫機能 小テスト②			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液の生理学について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。	
		各コマにおける授業予定	血液型、血液の凝固 小テスト③			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液の生理学について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。
		各コマにおける授業予定	血液型、血液の凝固 小テスト③		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環の生理学について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。
		各コマにおける授業予定	心臓の機能： 心臓の構造、心筋の基本的性質、心電図、心臓のポンプ機能 小テスト④		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環の生理学について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。
		各コマにおける授業予定	心臓の機能： 心臓の構造、心筋の基本的性質、心電図、心臓のポンプ機能 小テスト④		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環の生理学について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。
		各コマにおける授業予定	血管系： 各血管の構造、血圧、リンパ管系、循環の調節(神経性調節) 小テスト⑤		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環の生理学について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。
		各コマにおける授業予定	血管系： 各血管の構造、血圧、リンパ管系、循環の調節(神経性調節) 小テスト⑤		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環の生理学	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。
		各コマにおける授業予定	血管系： 循環の調節(体液性調節、局所性調節)、局所循環(冠循環) 小テスト⑥		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環の生理学	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。
		各コマにおける授業予定	血管系： 循環の調節(体液性調節、局所性調節)、局所循環(冠循環) 小テスト⑥		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環の生理学	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。
		各コマにおける授業予定	血管系： 局所循環(脳、肺、皮膚、骨格筋の循環)、脳脊髄液循環 小テスト⑦		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環の生理学	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。
		各コマにおける授業予定	血管系： 局所循環(脳、肺、皮膚、骨格筋の循環)、脳脊髄液循環 小テスト⑦		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸の生理学について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。
		各コマにおける授業予定	呼吸器の機能的構造、換気(換気の仕組み) 換気(肺胞内圧と胸膜腔内圧、換気量・残気量) 小テスト⑧		

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	生理学 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	前期 木曜1,2限	教室名	第2校舎201
担 当 教 員	井上 海平	実務経験と その関連資格				
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>生理学では、ヒトの健康や病気を理解するために欠かせない基礎的学問である。目標としては、柔道整復師を目指す学生に人体の生命現象の機序(生理機能)に関する基礎医学的知識を修得させる。生理学基礎(細胞生理学など)、植物性生理学(血液、骨、循環、呼吸、消化吸収、排泄、内分泌など)、動物性生理学(筋肉、神経、感覚、高次神経活動など)の順で講義を進み、ヒトの正常な生理機能(必要に応じて病態生理を交える)を解説する。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>期末試験にて記述試験を行なう。 その得点(100点満点中60点以上合格)で評価します。</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>教科書:生理学(南江堂)</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>医療従事者は、ヒトの健康や病気を理解しなければならない。 専門学科の礎になれるよう、本講義に通じて、きちんと基礎知識を身につけること。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸の生理学について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。	
		各コマにおける授業予定	呼吸器の機能的構造、換気(換気の仕組み) 換気(肺泡内圧と胸膜腔内圧、換気量・残気量) 小テスト⑧			
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸の生理学について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。	
		各コマにおける授業予定	換気(肺泡換気量と死腔、呼吸のための仕事)、ガス交換 血液中の酸素、二酸化炭素の運搬、呼吸を調節するしくみ 小テスト⑨			
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸の生理学について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。	
		各コマにおける授業予定	換気(肺泡換気量と死腔、呼吸のための仕事)、ガス交換 血液中の酸素、二酸化炭素の運搬、呼吸を調節するしくみ 小テスト⑨			
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸の生理学、消化と吸収について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。	
		各コマにおける授業予定	呼吸異常、特殊環境下の呼吸、人工呼吸 消化管系のはたらき、消化管の運動とその調節 小テスト⑩			
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸の生理学、消化と吸収について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。	
		各コマにおける授業予定	呼吸異常、特殊環境下の呼吸、人工呼吸 消化管系のはたらき、消化管の運動とその調節 小テスト⑩			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化と吸収について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。
		各コマにおける授業予定	消化液(唾液、胃液)の分泌機序、消化(糖質、蛋白質、脂質の消化) 吸収(糖質、蛋白質、脂質の吸収)、消化管ホルモン 小テスト⑪		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化と吸収について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。
		各コマにおける授業予定	消化液(唾液、胃液)の分泌機序、消化(糖質、蛋白質、脂質の消化) 吸収(糖質、蛋白質、脂質の吸収)、消化管ホルモン 小テスト⑪		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化と吸収、栄養と代謝について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。
		各コマにおける授業予定	肝臓と胆道系 代謝 小テスト⑫		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化と吸収、栄養と代謝について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。
		各コマにおける授業予定	肝臓と胆道系 代謝 小テスト⑫		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	栄養と代謝、体温とその調節について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。
		各コマにおける授業予定	中間代謝、エネルギー代謝 体温の生理的変動、熱の産生 小テスト⑬		
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	栄養と代謝、体温とその調節について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。
		各コマにおける授業予定	中間代謝、エネルギー代謝 体温の生理的変動、熱の産生 小テスト⑬		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	体温とその調節、尿の生成と排泄について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。
		各コマにおける授業予定	熱放散、調節、発熱、馴化 腎の構造と機能、糸球体濾過 小テスト⑭		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	体温とその調節、尿の生成と排泄について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。
		各コマにおける授業予定	熱放散、調節、発熱、馴化 腎の構造と機能、糸球体濾過 小テスト⑭		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	尿の生成と排泄について学び、理解する	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	次回の授業内容を予習すること。 毎週、実施した小テストの内容を再確認し、復習すること。
		各コマにおける授業予定	尿細管における再吸収(Na、水、グルコース)と分泌、排泄		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	履修内容の国家試験と同等の問題が解けるようになる。	生理学改訂6版 配布資料 PC、プロジェクター	
		各コマにおける授業予定	まとめ		